



## 2020年3月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年2月7日

上場会社名 株式会社ショーエイコーポレーション  
 コード番号 9385 URL <http://www.shoei-corp.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 芝原 英司

問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務 (氏名) 有村 芳文

TEL 06-6233-2636

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	14,267	7.7	477	31.6	456	33.1	281	28.2
2019年3月期第3四半期	13,247	10.5	362	22.8	343	24.0	219	24.2

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 296百万円 (91.2%) 2019年3月期第3四半期 155百万円 (60.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	44.13	
2019年3月期第3四半期	33.65	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	8,938	2,538	28.4	406.52
2019年3月期	8,959	2,607	29.1	398.57

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 2,538百万円 2019年3月期 2,607百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		20.00	20.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				20.00	20.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	19,000	6.7	700	31.7	682	36.2	443	39.7	69.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行っております。

連結業績予想の「1株当たり当期純利益」については、自己株式の取得の影響を考慮しております。

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 社(社名) 、除外1社(社名)株式会社クルー  
(注)詳細は、添付資料「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期3Q	6,850,000 株	2019年3月期	6,850,000 株
期末自己株式数	2020年3月期3Q	604,648 株	2019年3月期	308,005 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期3Q	6,376,266 株	2019年3月期3Q	6,524,172 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善傾向が続き緩やかな回復基調が継続しているものの、海外では長引く米中貿易摩擦や中東における地政学リスクといった世界経済の不確実性もあり、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

当社グループを取り巻く環境は、配送運賃のコスト増といった厳しい状況が続く中、環境への負荷をできるだけ抑える提案を進め、高収益で成長力のある会社になる事を目指し、販促営業とリテール営業を2本柱に充填案件を絡めた新たな案件の獲得に努めてまいりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は14,267百万円(前年同期比7.7%増)となりました。また利益面につきましては、国内では運賃の負担増があったものの、タイ子会社において原料価格が安定し始め生産効率を高める工夫を進めたことにより、営業利益は477百万円(前年同期比31.6%増)、経常利益は456百万円(前年同期比33.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は281百万円(前年同期比28.2%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

なお、第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を再編しました。それに伴い、以下の前年同期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(パッケージ事業)

当セグメントにつきましては、お客様の商品の販売に対する販促支援を企画から提案する営業形態が成果を上げてきたことで受注案件が増加しております。また化粧品、健康食品の充填セット作業も取扱い件数が増加してきたことから売上高は前年同期を上回ったものの、従来のフィルムパッケージなどの包装資材は環境問題等により軽薄短小化が進み数量とも減少傾向が続いたことの影響で利益率が低迷し、セグメント利益は依然として前年同期を下回っております。

その結果、売上高は6,123百万円(前年同期比0.5%増)、セグメント利益は383百万円(前年同期比9.4%減)となりました。

(メディアネットワーク事業)

当セグメントにつきましては、従来からの封入封緘案件は減少しつつあるものの、企画から充填セットまでの販促営業を展開し顧客層の拡大を進めたことに加え、物流案件が順調に推移したことで売上高は前年同期を上回り、セグメント利益も利益率の高い充填セット案件が寄与し前年同期を大幅に上回りました。

その結果、売上高は3,208百万円(前年同期比4.2%増)、セグメント利益は174百万円(前年同期比62.1%増)となりました。

(日用雑貨品事業)

当セグメントにつきましては、100円ショップ向けの新商品の投入アイテム数増加に注力し、従来のポリ製品に加えヘアオイルやボディローションなどの雑貨品を積極的に投入し販路拡大を進め、取引量を拡大してまいりました。加えてドラッグストア等の量販店においてはポリ製品以外の紙製品や雑貨品の販売を進めていったことで売上高及びセグメント利益は前年同期を上回りました。

その結果、売上高は5,881百万円(前年同期比12.8%増)、セグメント利益は293百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

(その他の事業)

その他の事業につきましては、物流倉庫の賃貸を行っており、売上高は18百万円(前年同額)、セグメント利益は12百万円(前年同期比1.6%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は8,938百万円となり、前連結会計年度末に比べ20百万円減少しました。これは主に受取手形及び売掛金が増加したものの、投資その他の資産が減少したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は6,399百万円となり、前連結会計年度末に比べ48百万円増加しました。これは主に支払手形及び買掛金並びに長期借入金等が減少したものの、短期借入金等が増加したことによるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は2,538百万円となり、前連結会計年度末に比べ68百万円減少しました。これは主に利益剰余金が増加したものの、自己株式の取得により減少したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月10日に公表いたしました通期の業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、当社の連結子会社かつ特定子会社でありました株式会社クルー並びに連結子会社でありました株式会社CSは、当社を存続会社とする吸収合併により消滅したため、連結の範囲から除外しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	558,655	644,265
受取手形及び売掛金	2,709,247	2,834,338
電子記録債権	432,896	310,059
商品及び製品	1,656,477	1,721,534
仕掛品	151,674	148,274
原材料及び貯蔵品	105,138	98,576
その他	424,531	399,312
貸倒引当金	△6,485	△1,373
流動資産合計	6,032,135	6,154,987
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,125,712	1,125,075
その他 (純額)	891,811	862,897
有形固定資産合計	2,017,523	1,987,972
無形固定資産		
その他	170,172	151,838
無形固定資産合計	170,172	151,838
投資その他の資産		
その他	763,251	666,317
貸倒引当金	△24,037	△22,351
投資その他の資産合計	739,214	643,966
固定資産合計	2,926,910	2,783,777
資産合計	8,959,046	8,938,764
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,337,956	2,182,504
短期借入金	2,410,000	2,850,000
1年内返済予定の長期借入金	170,700	120,300
未払法人税等	74,065	54,195
未払消費税等	31,562	76,799
賞与引当金	99,916	77,912
その他	400,728	367,010
流動負債合計	5,524,928	5,728,722
固定負債		
長期借入金	252,150	177,450
退職給付に係る負債	71,913	42,094
長期末払金	145,052	144,212
その他	357,578	307,432
固定負債合計	826,693	671,188
負債合計	6,351,622	6,399,911

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	229,400	229,400
資本剰余金	175,478	175,478
利益剰余金	2,083,057	2,233,616
自己株式	△54,827	△289,337
株主資本合計	2,433,108	2,349,156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	127,797	113,502
繰延ヘッジ損益	-	4,843
為替換算調整勘定	46,518	71,351
その他の包括利益累計額合計	174,316	189,696
純資産合計	2,607,424	2,538,853
負債純資産合計	8,959,046	8,938,764

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
売上高	13,247,435	14,267,266
売上原価	10,768,407	11,529,554
売上総利益	2,479,028	2,737,711
販売費及び一般管理費	2,116,164	2,260,143
営業利益	362,864	477,567
営業外収益		
受取利息	178	97
受取配当金	5,306	5,676
デリバティブ評価益	995	894
資材売却収入	4,278	3,889
保険解約返戻金	—	7,750
その他	2,729	3,499
営業外収益合計	13,487	21,808
営業外費用		
支払利息	28,713	32,018
為替差損	—	2,949
その他	4,475	7,795
営業外費用合計	33,188	42,764
経常利益	343,162	456,611
特別利益		
固定資産売却益	—	1,141
特別利益合計	—	1,141
特別損失		
固定資産売却損	—	139
固定資産除却損	385	54
投資有価証券評価損	—	20,254
特別損失合計	385	20,448
税金等調整前四半期純利益	342,776	437,305
法人税、住民税及び事業税	134,136	109,180
法人税等調整額	△10,923	46,725
法人税等合計	123,213	155,906
四半期純利益	219,563	281,398
親会社株主に帰属する四半期純利益	219,563	281,398



四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)
四半期純利益	219,563	281,398
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△82,530	△14,295
繰延ヘッジ損益	13,446	4,843
為替換算調整勘定	4,756	24,833
その他の包括利益合計	△64,327	15,380
四半期包括利益	155,236	296,778
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	155,236	296,778

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年8月2日開催の取締役会決議に基づき、自己株式285,600株の取得を行っております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が234,477千円増加しました。当該自己株式取得等により、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が289,337千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自 2018年4月1日 至 2018年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	パッケージ 事業	メディア ネットワ ーク事業	日用雑貨品 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	5,025,743	3,079,722	5,123,969	13,229,435	18,000	13,247,435
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	1,067,161	-	90,695	1,157,856	-	1,157,856
計	6,092,904	3,079,722	5,214,665	14,387,291	18,000	14,405,291
セグメント利益	423,140	107,364	274,654	805,160	12,619	817,779

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	805,160
「その他」の区分の利益	12,619
セグメント間取引消去	19,720
全社費用（注）	△474,636
四半期連結損益計算書の営業利益	362,864

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第3四半期連結累計期間(自2019年4月1日至2019年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	パッケージ 事業	メディアネ ットワーク 事業	日用雑貨品 事業	計		
売上高						
外部顧客への 売上高	5,159,094	3,208,575	5,881,596	14,249,266	18,000	14,267,266
セグメント間の 内部売上高又は 振替高	964,256	-	-	964,256	-	964,256
計	6,123,351	3,208,575	5,881,596	15,213,523	18,000	15,231,523
セグメント利益	383,195	174,004	293,109	850,309	12,824	863,133

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸事業を含んでおります。

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	850,309
「その他」の区分の利益	12,824
セグメント間取引消去	6,037
全社費用(注)	△391,603
四半期連結損益計算書の営業利益	477,567

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当社は、2019年4月1日付けで前連結会計年度まで連結子会社でありました株式会社CS及び株式会社クルーを吸収合併しており、第1四半期連結会計期間より、組織構造が変更されたことに伴い、「パッケージ事業」及び「日用雑貨品事業」の報告セグメントの区分方法を見直しております。

なお、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により作成したものを記載しております。